

検査装置の自社開発！微細部品の形状判別など

FUTA・Qでは、京都工場にR&D部門を新設して、約8年が経過しました。経験豊富な技術者と中堅社員がタッグを組んで評価・検査装置を開発する体制が整っています。お客様の要望やより良い製品の開発・製造を行う上では、市販の装置で十分な評価や検査が難しい場合があり、その目的に合わせた評価・検査装置を自社開発しています。今号では、より進化した微細部品判別検査装置「クラベルゾウ」をご紹介します。



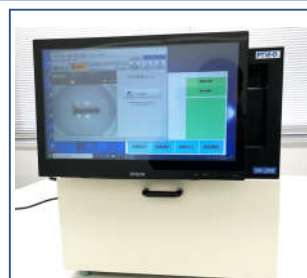
■ 外販モデル！微細部品判別検査装置「クラベルゾウ」 **New!**

クラベルゾウは、簡単な操作で微細部品を判別できます。AI搭載センサーが異形部品混入を判別し目視検査の負担を解消します。

■ クラベルゾウの進化

- 128種類の部品情報を登録可能。多品種小ロットの微細部品に対して、簡単な操作で人に左右されずに安定して形状を判別できます。
- 卓上コンパクトサイズです。幅444×奥行532×高さ477mm
- 大型タッチパネルとWindows10の採用によりパソコン感覚で操作できます。
- ネットワーク対応で、検査結果やデータ活用をリモートで行えます。
- 検査テーブルが引き出せるようになり、部品トレーが容易にセットできます。

外形1mm以下の微細部品も



【クラベルゾウNew外観】



【内部からトレー引出し】

■ 他にもある自社開発の評価・検査装置

- (1)パイプ内面粗さ測定装置(アラサミール)：Φ0.35mmの極細ファイバースコープで内面観察して、内面の異物付着や傷を検査します。フタクメールマガジンVol.24でご紹介しました。
- (2)小型万能試験機：小さな部品の溶接・異種接合部の強度検査。メールマガジンVol.25で紹介
- (3)不純物残留測定装置(コンタミール)：高精度シリンジポンプを搭載して、ノズル異物残留不具合を検査する装置です。お客様の使用環境に近い条件でノズル内面性能が評価できます。



①内面粗さ測定装置・アラサミール



②小型万能試験機



またの機会に詳しく紹介します

③不純物残留測定装置・コンタミール

二九精密機械工業株式会社 本社営業部

URL <https://futaku.co.jp/> E-mail futaku-info@futaku.co.jp

本社：〒601-8454 京都市南区唐橋経田町33-3 TEL：075-671-2910(直通)
東京営業所：〒180-0006 東京都武蔵野市中町1丁目2番9号サンローゼ武蔵野501号
TEL：0422-27-7629

YouTube JP

クラベルゾウ動画



FUTA・Q

Imagination & Innovation